

令和3年度の活動

令和2年度に引き続き、神戸に住んでいる、もしくは通学している大学生・大学院生から参加学生を募集し、8名の学生とともに活動しました。

「神戸耐震検定」

建物が地震に耐えられるようにする「耐震」や地震対策について、みなさまにより深く知ってもらうために、学生が建築士等の専門家とともに「神戸耐震検定」を作成しました。ぜひ挑戦してみてください。



学生の記事

検定問題を作成するにあたり、さまざまな切り口から震災を知り、防災について考えるため、学生が取材を行いました。取材先は、被災者の心に寄り添う取り組みを続けている方、震災の記憶や防災について市民に伝え続けている方、復興後のまちづくりや防災に関わっている方など、阪神・淡路大震災をきっかけにさまざまな活動をされてきたみなさんです。取材を通して感じたことを書いた記事は、noteに投稿しています。ぜひご一読ください。

イベントの開催

令和4年1月16日（日曜）、17日（月曜）には、神戸・三宮センター街1丁目にて、「神戸耐震検定」や防災ワークショップ、レスキューロボットの展示などのイベントを開催しました。

1.17 →
イッテンイチナナカラ

阪神・淡路大震災を経験していない大学生が、震災を学び、感じ、考えたことを発信するプロジェクト「1.17→」で作成した「神戸耐震検定」を解いてみませんか？また、学生による防災ワークショップや、レスキューロボットの展示も実施中です。1/17は共助DXカフェも同時開催！

2022.1.16sun. → 17mon.
11:00 → 16:00 神戸・三宮センター街1丁目

KOBE 共助DXカフェ